

信州大学医学部附属病院 小児科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018 年 1 月 18 日

「免疫抑制下における、ウイルスおよび真菌に対する細胞性免疫能の解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3921
研究課題名	免疫抑制下における、ウイルスおよび真菌に対する細胞性免疫能の解析
所属(診療科等)	小児科
研究責任者(職名)	田中美幸(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2022 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	免疫抑制状態でウイルスや真菌感染症にかかると、重症化したり命を落したりすることがありますが、現在は、免疫抑制下の感染症を確実に予防する方法が確立されていません。そこで私たちは、免疫抑制下で起こる感染症の予防方法を確立することを目指して研究しています。このためには、免疫抑制状態のときの免疫細胞の状態を検証することが必要です。
対象となる患者さん	2018 年 1 月 15 日より 2022 年 12 月 31 日の期間に当科で医療を受けられ、検体の保存に同意をされた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など／凍結保存された血液細胞
研究方法	<ol style="list-style-type: none"> ① 凍結保存されているリンパ球を解凍します。 ② リンパ球をウイルス抗原で刺激し、刺激に反応する特異的 T 細胞(免疫細胞)をエリスポット法で解析します。 ③ また、抗原で刺激して 1 週間培養したリンパ球についても同様に解析します。 <p>* 本研究では、培養した細胞を患者様に投与することはありません。</p>
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	信州大学 小児医学教室 助教 田中 美幸 〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 電話:0263-37-2642 ファックス:0263-37-3089

【既存の検体や診療記録、検査結果】を研究、調査、集計しますので、【新たな診察や検査、検体の採取】の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。